

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.925
2021.7.18-25

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

神田よしゆき	とば めぐみ
とりうみ敏行	金子 あきよ
松村 としお	たけこし 連
久保 みき	

市民の願いに寄りそって 命・暮らし優先の市政へ



6 月議会 議案・請願討論

など、利用者の負担増も含まれることから、「高速利用者にとって長引くコロナ禍で経済的な打撃が大きい。値上げには同意できない」として反対しました。

また、市民から提出された請願について、市内 53 もの団体から連名で提出された「日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める請願」、さらに「酷暑から市民の命を守るエアコン等対策の拡充を求める請願」は、いずれも国民的な願いであり採択すべきと主張しました。「東京オリンピックの中止もしくは再延期を国に求める意見書を上げる請願」は、「市議会として、国にオリンピック中止を求め、国民の命より大切なものはない、という姿勢をはっきり示すことは極めて重要」として採択を求めました。しかし、いずれも他会派の反対により不採択となりました。

7 月 2 日、6 月議会本会議で、とばめぐみ市議が議案と請願の討論に立ちました。とば市議は令和 3 年度さいたま市一般会計補正予算について、「コロナ対策等の必要な施策はあるものの、市民の納得も議会の合意も得ずに本庁舎をさいたま新都心に移転する方向で基本構想を進め、跡地利用を有識者会議で検討することは認められない」として反対しました。「首都高速道路株式会社が行う高速道路事業の変更に対する同意」を求める議案は、深夜割引の新設や大口・多頻度利用割引の拡充もありますが、一方で距離に応じた上限額の引き上げ(普通車 1320 円→1950 円)

さいたま市コロナワクチンコールセンター フリーダイヤル化が実現

6 月議会で求めてきたコロナワクチンコールセンターのフリーダイヤル化が実現しました。7 月 28 日(水)から番号が変わり、通話料金が無料になります。7 月 27 日(火)まではいままで通りのナビダイヤル(有料)ですのでご注意ください。

変更日時	7 月 28 日(水) 9:00 ~
受付時間	9 時 ~ 17 時(土・日・祝も対応)
電話	0120-201-178
FAX	0120-289-139

集団接種会場(区役所)を 9 月まで継続

当初 7 月末までだった集団接種会場(各区役所)の開設期間を、9 月 5 日(日)まで継続します。開設は土曜日と日曜日です。

会場	予約開始日	接種日 【1 回目】	接種日 【2 回目】	会場の受付時間		予約人数
各区役所	7/20 (火) 9:00 ~	7/31 (土) ~ 8/15 (日)	8/21 (土) ~ 9/5 (日)	9:00 ~ 11:30	13:30 ~ 16:00	180 人 / 日

※集団接種会場で 1 回目の接種をした方は、原則 3 週間後の同会場・同時時間帯が 2 回目の接種日となります。
※接種日【2 回目】の期間は、接種日【1 回目】の期間に接種した方の 2 回目の接種枠となるため、1 回目の接種の予約はできません。

2021 年 6 月議会採決表 (○=賛成、×=反対)

※市長提出議案 25 件のうち 21 件に賛成(84%)、4 件に反対(16%)

		共産	民主 改革	さいたま 自民	公明	自民 さいたま
議案・決議	令和 3 年度 市一般会計補正予算(子育て世帯特別給付金事業など)	○	○	○	○	○
	令和 3 年度 市一般会計補正予算(市庁舎移転の基本構想など)	×	○※	○	○	退席
	令和 3 年度 市一般会計補正予算(コロナワクチンコールセンター通話料無料化など)	○	○	○	○	○
	市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部改正	×	○	○	○	○
	首都高速道路株式会社が行う高速道路事業の変更に対する同意について	×	○	○	○	○
	教育委員会委員の任命について(大谷幸男氏・再任)	×	○	○	○	○
請願	新型コロナウイルス感染症対策の更なる推進を求める決議	○	○	○	○	○
	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書の提出を求める	○	×	×	×	×※
	酷暑から市民の命を守るエアコン等対策の拡充を求める	○	×	×	×	×
	東京オリンピック中止もしくは再延期を求める意見書を市議会として国に提出してください	○	×	×	×	×

※一部退席

議案外質問・まちづくり

遊歩道の自転車通行 注意喚起求める

6月21日、とりうみ敏行市議は、遊歩道への自転車乗り入れについて、市の適切な対応を求めました。

とりうみ 市が管理している遊歩道の位置づけについてうかがう。

市 都市局が公園として管理する緑道と、建



設局が管理する遊歩道の2種類がある。緑道は都市公園として整備されている。遊歩道は水路改修の後に蓋かけや暗渠化をしたもので、道路

でも公園でもない扱いである。

とりうみ 通行はどんな方法でもいいのか。

市 遊歩道の出入口には、車イスやベビーカーが入れる程度の車止めを設置し、「自転車通行禁止」と掲示している。

GIGA スクール構想

保護者の不安 置き去り

7月8日、党市議団は「学校と教育を考える保護者の会 @ さいたま」と懇談をおこない、文教委員の金子あきよ、たけこし連の両市議が参加しました。

同会からは、現在進められているGIGAスクール構想（1人1台タブレット端末授業）で生じる問題として、①授業のデジタル化に現場の教員が対応できるのか②クラウド上に集積される児童の学習ログ（記録）等の個人情報の取り扱い③インターネット利用にともなうネット被害、タブレット端末の使用で生じる目や脳の健康被害などが指摘されました。



懇談する（左から）金子、たけこしの両市議

とくに、健康被害については「保護者の関心はとても高い。ICT技術の急速な発達にともない次々と課題が生まれ、それらを解決しないままGIGAスクール構想を進めるのは不安だ」との訴えがありました。たけこし市議は「コロナ禍のもとでGIGAスクール構想を前倒して進めたことで、保護者への説明が不十分だと感じている。議会でも取り上げ、市に対策を求めている」と話しました。

とりうみ しかし自転車が猛スピードですり抜けていく危険性が利用者から指摘されている。そうした苦情への対応は。

市 貼り紙で対応してきた。

とりうみ市議は、「自転車走行に対して注

意をしたら逆ギレされた」という市民の声を伝えながら、誰にでもわかりやすい注意喚起の広報を求めました。市は、張り紙だけでなく大きめの看板を設置して注意を促すよう検討すると約束しました。

議案外質問・文教

夜間中学希望者の 実態調査を求める

6月21日、金子あきよ市議は、夜間中学に通う市民の実態について質しました。限られた施設のなかで運営されている自主夜間中学は、コロナ禍で利用者を絞らざるを得ず、その結果、行き場をな



くしてしまった市民がいます。金子市議は「本市にも市立夜間中学校を早急に設置すべき」と求めました。

市教育委員会は「入級を希望する人数、目的、国籍などを正確に把握する必要がある」として明確な答弁を避けました。金子市議は、他の自治体の例も挙げ、実態把握のためのアンケート調査の実施を提案しました。

また、来年度より始まる小学校の35年学級の実施にともなう教室整備について質し、今後4年間で増える学級数は216学級、学級増になる学校数は57校の見込みであることがわかりました（行政区ごとの数は下表）。

	西	北	大宮	見沼	中央	桜	浦和	南	緑	岩槻	合計
学級増になる学校数	5	2	8	3	5	4	11	12	6	1	57
小学校数	8	9	9	11	8	8	12	14	11	14	104

あなたの身近な議員です



市議(北区)

神田よしゆき



市議(浦和区)

とりうみ敏行



市議(緑区)

松村としお



市議(桜区)

久保 みき



市議(見沼区)

とばめぐみ



市議(南区)

金子あきよ



市議(中央区)

たけこし連